

明るく元気の出る町

平成8年11月1日発行・毎月1日 編集・発行 / 秋田県東由利町役場企画課

広報

ひがしゆり

HIGASHIYURI

 東由利町

1996

11

NO.500

500号記念号



町イメージキャラクター
「モウ太くん」

「ぬけないよ～」

永慶・みどり保育園によるいもほり

平成八年町功労者に小松愼一氏と小松當子氏

『自治功労章』贈呈者

町三役や議会議員などを長年務められた方に贈られる「町自治功労章」が五氏に贈られました。贈呈式は10月29日町功労者表彰式と同時に行われ、阿部町長から自治功労章が贈られました。



前議会議員
畑山 清一氏
【72歳・下吹／昭和54年～昭和55年、昭和59年～平成8年まで13年間議会議員】



前議会副議長
長沼 久男氏
【63歳・新町／昭和51年～平成8年まで20年間議会議員】



前議会議員
小松 愼一氏
【79歳・高戸屋／昭和63年～平成8年まで8年間議会議員】



前議会議員
畠山 淳悦氏
【68歳・袖山／昭和59年～平成8年まで12年間議会議員】

選考委員は、阿部剛（63歳・蔵）、小松順之助（71歳・中通）、梅津嘉一郎（71歳・大琴）、小松耕之助（71歳・下小路）、藤原陽太郎（62歳・上通）、渡辺秋雄（69歳・田代）、遠藤眞吉（67歳・新処）の七氏です。



前議会議員
小松 賢氏
【61歳・石高／昭和63年～平成8年まで8年間議会議員】

平成8年町功労者に小松愼一（高戸屋）、小松當子（宇戸坂）の二氏が、同自治功労者に前議会副議長の長沼久男（新町）、前議会議員畑山清一（下吹）、前議会議員畠山淳悦（袖山）、前議会議員小松愼一（高戸屋）、前議会議員小松賢（石高）の五氏がそれぞれ選ばれました。

町功労者の二氏は10月3日に開かれた表彰者選考委員会で選ばれたもので、表彰式は10月29日に関係者約100人が出席し、有鄰館で行われました。



小松 當子氏
（79歳）館合字館前23

女性の地位向上に貢献

小松氏は昭和十七年玉米村愛国婦人会長（国防婦人会の会計を兼務）に就任、太平洋戦争中から終戦までの三年間、女性の立場で一般社会事業の他、戦死者の遺族や傷痍軍人への救護に貢献されました。昭和二十五年に結成された玉米村婦人会では当初から理事、後には副会長に就任、十四年にわたり食生活改善など住民の健康づくりは家庭女性の責務という認識を会活動の中枢に据えて積極的な活動にあたられました。

昭和三十九年三月の玉米・下郷両婦人会の統合による東由利村連合婦人会発足当初から理事として、昭和四十五年四月から同四十九年三月まで会長に就任、愛育活動の重要性を説き、率先してその体制づくりに奔走され母子愛育会結成の基礎づくりに貢献されました。会長職を後進に譲り勇退された後も、社会教育機関や町農業指導センター生活部会などで料理教室、洋裁教室、各種研修会の講師を務められました。



小松 愼一氏
（79歳）田代字山ノ下2

農林業振興に功績

昭和十七年八月玉米村助役に就任、戦中の困難期に行政の中枢として活躍しました。昭和三十四年から八年間にわたり玉米財産区管理委員、昭和四十五年から二年間、東由利村森林組合長に就任。財産区管理委員を含め山林関係役職に就いた通算十三年間、行政と提携しながら民有林育成振興策に積極的に貢献しました。昭和四十七年五月には新生東由利村農業協同組合理事に就任すると同時に組合長理事に選任され、今日の地歩を築かれると

もに、新生組合の健全経営と農家の経営安定並びに農業振興に心血を注がれました。昭和六十三年に東由利町議会議員に当選されて以来二期八年間に総務・教育民生・産業建設の各委員会を経験、この間議会運営委員会副委員長の要職にも就き議会の円満な運営に腐心されました。議会在任中は一貫して農林業など第一次産業の振興発展に持論を展開、地方自治の発展に大きく貢献されました。



内外情勢が厳しい中での選挙終わる

本町での投票率は七三・四五%

第41回
衆議院議員総選挙

前回は

八・八三ポイント

下回る投票率

九月二十七日衆議院が解散しました。これによって、十月二十日に第四十一回衆議院議員総選挙および最高裁判所裁判官国民審査が同日午前七時から町内十二投票所で一斉に行われました。午後七時から有鄰館で即日開票の結果、小選挙区では村岡兼造氏が当日得票数の約七割の二千二百六十二票を獲得しました。

今回の選挙は、衆議院議員の選挙制度が中選挙区から小選挙区比例代表並立制に改正されて初めての選挙です。内外情勢が厳しい中での重大な選挙であり、連立政治の在り方が問われた選挙だけに、町での投票率も……と期待されましたが、結果は前回平成五年の総選挙を八・八三ポイント下回る七三・四五%でした。

●衆議院議員総選挙(小選挙区・比例区)投票区別結果

投票区	当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	内 訳	
					男	女
第1(黒淵地区)	327	234	93	71.56	74.40	68.55
第2(田代地区)	316	222	94	70.25	69.62	70.89
第3(袖山地区)	166	127	39	76.51	75.64	77.27
第4(館合地区)	893	598	295	66.97	68.89	65.14
第5(松柴地区)	64	56	8	87.50	96.43	80.56
第6(老方地区)	856	602	254	70.33	74.57	69.20
第7(祝沢地区)	41	39	2	95.12	91.30	100.00
第8(法内地区)	354	275	79	77.68	75.00	80.46
第9(蔵地区)	589	462	127	78.44	77.94	78.86
第10(黒沢地区)	70	62	8	88.57	91.18	86.11
第11(大琴地区)	545	416	129	76.33	76.78	75.90
第12(杉森地区)	73	61	12	83.56	86.71	81.58
計	4,294	3,154	1,140	73.45	74.15	72.79
国民審査結果	4,294	3,150	1,144	73.36	74.00	72.75

(国民審査については全体合計のみ)

●秋田三区衆議院議員

総選挙東由利町開票結果

●小選挙区選挙(得票順・敬称略)

得票数	候補者名	得票率
2,262	村岡兼造 (自民・前)	73.75%
641	寺田創 (新進・新)	20.90%
164	藤井利夫 (共産・新)	5.35%

●比例代表区選挙(得票数順)

党名	得票数	得票率
自民	1,509	53.57%
新進	729	25.88%
社民	158	5.61%
共産	216	7.67%
民主	116	4.12%
新社会	48	1.70%
自由連合	41	1.46%



▲真剣に話を聞く住民

大台地区町政座談会（移動町民室）が十月二十七日に大台分校で開かれました。当日は町長を始め、教育長、各課長らが出席しました。

最初に阿部町長による町政報告が行われ、下水道、大台地区地滑り対策、地場産業センターなどの報告がありました。

その後意見交換があり、大台地区住民による町政に対する意見、質問（大台分校廃校後の活用方法、冬期間の除雪



明るく元気がでる町づくりを

●大台地区町政座談会



▲町長による町政報告

状況、防火用水設置要望、出羽丘陵事業の災害など）が寄せられました。

町では毎年新春座談会を実施しておりますが、それ以外に分館、自治会などで座談会がある場合には企画課までお知らせください。

今年七月十三日に畑村地区でも座談会が開かれております。明るく元気が出る町づくりのために、町では町民との対話を大切にしております。



耕輔兄弟に届け！私たちの歌

第4回 東由利音楽祭

十月二十七日、東由利中学校体育館で「第四回東由利音楽祭」が行われました。

この音楽祭は、町を代表する小松耕輔、三樹三、平五郎、清の四兄弟の業績をしのぶと「小松兄弟音楽顕彰会」の主催で始められたもので、今回で四回目です。

町内の小中学校児童、生徒、本町の「コール黄桜」、「コールゆらり」をはじめ、近隣四市町のコーラスサークルなど約三百五十人が参加しました。

東由利中学校吹奏楽部の演奏で幕を開け、第一部では学校生徒、児童らが耕輔作曲の歌を披露。高瀬小学校が「お菓子の汽車」を、大琴小学校が「四匹のお馬」を、八塩小学校が「すずめ」を、東由利中学校が「母」を歌いました。

第二部では各コーラスサークルの発表が行われ、大正琴パチの会の演奏を皮切りに、「泊り舟」「風」「雨二題」「お山の細みち」などの耕輔作曲の代表作を発表しました。

最後に「東由利賛歌」を出演者全員で合唱。郷土が生んだ音楽家たちの功績をたたえていました。

小松耕輔氏メモ

西洋音楽の各分野で、わが国の先駆者、あるいは第一人者として活躍した小松音楽四兄弟の中で最も有名な二男耕輔は、一般的に「泊り舟」（北原白秋作詞）や「砂丘の丘」（室生犀星作詞）の作曲者として知られる。

耕輔は、矢島高等小学校で音楽にふれ、音楽で身を立てることを決意。のちに上京、東京音楽学校本科を眼病と闘いながら主席で卒業する。在学中の三十九年には、わが国初の創作歌劇（オペラ）「羽衣」を発表。また、数々の作曲や訳詞、子供のための唱歌集の刊行、国民音楽協会の設立によるわが国初の合唱コンクール開催、フランス近代音楽の紹介など生涯を音楽の興隆発展に尽くし、音楽教育の父ともうたわれた。

日本語は歌いやすい
美しいことばである



十月十一日から六日間の日程で東由利町九名、大内町六名の研修生が中国を訪問しました。

町民海外研修は、町民及び町職員に海外体験の機会を与え、国際化時代に対応できる広い視野に立った人材育成を図ることを目的に、毎年実施しているものです。

中国は人口世界一、揚子江の流れに象徴されるような広大そして悠然としたアジアの大国です。

一行は大連での花き栽培公社・大連港視察、大連中央市場、北京故宮・天安門広場・少年宮視察、北京郊外の万里の長城などを視察しました。

参加研修生は帰町後、中国の生の文化に触れた感動を口々に話していました。

中国の生の文化に触れた旅

なお、参加研修生による中国レポートは次号の広報で紹介いたします。



▲北京故宮の前での団員一同

ハンガリー演奏の旅

コールゆらりと民謡同好会の一行三十人がハンガリー親善交流演奏会に（十一月五日から十三日にかけて九日間の日程）出発します。

これは、ハンガリー共和国建国千年祭への企画出演を目的に訪れるもの

です。十月二十三日の壮行会では、演奏会の内容などについて情報交換のほか、両団体による演奏が披露されました。ハンガリーでの両団体の活躍が期待されます。

コールゆらりと民謡同好会 ハンガリー親善交流演奏旅行日程

- 11/5 秋田発 成田（泊）
- 11/6 成田発
エールフランス航空機でブタペストへ
専用バスにてケチケメートへ
- 11/7 終日ケチケメート
民族音楽博物館でレッスン
演奏会場でのリハーサル
- 11/8 終日ケチケメート
ルター教会で合同演奏会、
市文化センターで民謡同好会の演奏会
- 11/9
ケチケメートにてホームステイ
- 11/10 終日ブタペスト
日本音楽の夕べ～合同演奏会
- 11/11 終日ブタペスト
芸術の町セントエンドレ市内
見学
- 11/12
ブタペストから成田へ
- 11/13 秋田着

ハンガリー に行く

九月二十四日から十月一日にかけて私にとって初めてのヨーロッパに行かせてもらいました。

ハンガリーの首都ブタペストと秋田県は友好都市の関係にあるのですが、ちょうど今年がハンガリー建国千百年にあたるのを記念して、九月二十八日をブタペストに於ける「秋田県の日」に設定し、その日に秋田県の自慢のものを市民に紹介することになりました。それに町村会の国際交流協会も応援参加することになり、その一員として同行させてもらったのでした。

湯沢の絵灯籠、大曲の花火、そしてわらび座の公演がありました。異国で見るそれぞれは、また特別の感動でありました。とくにわらび座の西馬音内盆踊りは照明効果もあり、息を呑む見事さでありました。会場満員のブタペスト市

民の四回ものアンコールに汗だくで応える座員に私たちも、心からなる拍手を致しました。ただ、歌は民謡の耳の肥えている私には、残念ですがさっぱりでありました。我が町民謡同好会のレベルの高さを、そこで再確認しました。

ハンガリーはいま、計画経済体制から市場経済体制に変わったばかりであり、力を入れている観光事業もまだまだではありませんが、観光資源も含めて豊富な資源があり、近い将来素晴らしい国になって行くだろうと思いました。指導部も若く、今がハンガリーの明治維新だなど思ったものです。

人口三万人というゲデエレ市を訪問し市長さんに、いま何が一番お困りですかと尋ねたら、「道路と水道の改修です。なかなか歳入の不足で困っております」と言います。我々訪問団一

同「どこも同じ悩みだなあ」と感じたものでした。しかし、四十歳と若く一生懸命な取り組みからみて、この人たちは近い将来、様々な課題を克服しきつと素晴らしい国を作り上げるだろうと思わせられました。大学の外科のお医者であつたという市長に、今度は街の外科手術をしていい街をつくってくださいとエールを送ったのでありました。

ついで、イタリーのボンペイにも行きました。あのAD七十九年の文化文明が凍結されている現場を見て、「百聞は一見に如かず」とはこの事だと深く感じ入って来ました。

感動の連続のハンガリー、ヨーロッパでありました。合唱団「コールゆらり」、「民謡同好会」の皆さんもハンガリーに行きます。何に感動してくるか楽しみです。

町長日記

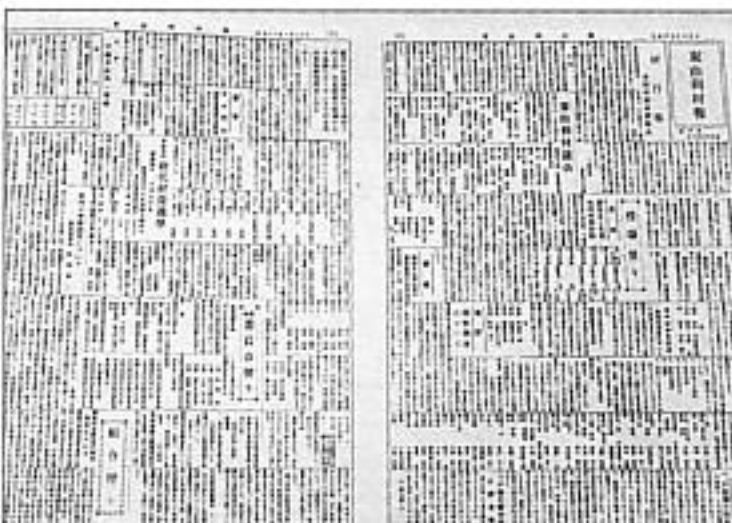
町長 阿部 幸悦

広報ひがしゆりが五百号になりました

表紙にみる
広報ひがしゆり
のあゆみ

創刊号

【昭和30年8月15日】



タブロイド判で発行されました。

第九号

【昭和31年3月5日】



B5タブロイド判で発行されました。

昭和三十年七月二十三日に旧下郷村と旧玉米村が合併して東由利村が誕生しました。同年八月十五日に「東由利村報第一号（現在広報ひがしゆり）」が発刊されてから四十一年の歳月が過ぎ、今回で五百号を迎えました。

広報は町と町民をつなぐものとして、町民の皆さんからの率直な批判、意見を取り入れながら五百号を迎えることができました。今後とも町行政を分かりやすく紹介するとともに、町外に対しては町の今を周知する役割を担いつつ、さらに充実した「広報ひがしゆり」にしていいため、今後ともご指導、ご協力をお願いいたします。

●五百号に寄せて



卓三さん
（袖山）

「お父さん、お母さん、僕たちは学校へ行つて勉強したいのです。ですから、田植えなどで家の農作業が忙しいからといって学校を休ませて手伝いをさせないで下さい」

こう父母に呼びかけたこの文章は、小学校五年生の子どもの文章です。公民館の図書館の広報バックナンバーを綴じた中にありました。

四十年ほど昔の号に載っていたもので、この子どもは



▲農繁期のみ併設の季節保育所（昭35.5）

町・日本・海外の出来事

（創刊号～四百五十号まで）

その年にあった出来事など

◆創刊号（昭和30年8月15日）

◎東由利村の人口「九千七百四十八人」
その号の村報内容→自治功労者表彰式・初代村長選挙周知

本町では→下郷、玉米の二村合併により東由利村誕生（7月23日）・村長選挙 梅津千代太郎氏当選（8月20日）・法内小学校全焼（7月28日）

日本では→第二次鳩山内閣成立（3月19日）・日本民主党と自由党が合同し自由民主党結党（11月15日）

世界では→日本、ガット（関税と貿易に関する一般協定）に加盟（9月10日）

◆第五十号（昭和35年12月15日）

◎東由利村の人口「九千八十一人」

その号の村報内容→米売渡し六万俵越す・祝賀分枝にテレビ・今年のバス運行・葉タバコ耕作収入三百十六万円

本町では→玉米中学校増築工事完成（3月）・若林開拓部落民ブラジル移住（9月）・村議会議員選挙（7月20日）

日本では→衆院本会議で日米安全保障条約を強行採決。以後国会空白状態（5月20日）・第一次池田内閣成立。初の婦人大臣誕生（7月19日）

世界では→米大統領選挙。民主党ジョン・F・ケネディ大統領に

◆第百号（昭和40年10月20日）

◎東由利村の人口「八千二十九人」
その号の村報内容→定例村議会補正

未来の町と私たち

第六百号は平成十七年三月号です。八年四カ月後に町は、私たちはどうしているでしょうか？。町民の方々にミニインタビューをしました。



千穂ちゃん
（館合新田）みどり保育園

「わたしのゆめ」
町におもちゃやが出来たらいいな。



美香ちゃん
（茂沢）永慶保育園

「わたしのゆめ」
町にあそぶ所が出来たらいいな。



裕司くん
（大琴）大琴小学校

「ぼくのゆめ」
湯楽里を越えるような建物が欲しいものです。

第二百二十五号

【昭和42年12月1日】



A3タブロイド判。村報時代は9回タイトルパターンが変わりました。

第二百七号

【昭和49年4月1日】



町制施行にともない、町報ヘタイルが変更になりました。

第二百三十四号

【昭和51年5月】



この号からA4版に変わり、表紙に写真が掲載されました。ページ数は8ページ。有鄰館に着手するとの記事掲載。

東京から町広報を

静かに見守っています



石渡 敏司さん
(東京都)

昭和三十年広報創刊時はまだ高校生でした。

広報の思い出はというと毎月広報紙を東京圏の東京東由利会会員に配布したことが一番です。現在は町で東京圏に発送していただいているのですが、当初は、私たちが郵便発送を手がけていたものです。私が事務機関係の仕事をやっていた

たこともあり、時間に融通がきくだろうと発送事務をやっていました。毎月約四百五十部。送料が会費より高くなってしまう、自分の持ちだしになったこともありましたが、数カ月は頑張りましたが、続かなくなり町にお願いしました。今では懐かしい思い出で



▲石渡さんの文が載った広報(昭59.8)

母として広報を読んでいます

いますよ。



大庭 千寿子さん
(大琴)

要望は行政記事を掲載する際に分かりやすく書いて欲しいということ。何と言っても行政記事は広報でしか分かりませんから。

これからも頑張ってください。



▲思い出深い広報(昭63.4)

予算四百六十八万八千円

本町では、村議会議員定数減少条例可決(3月)・県道老方沼館線改修促進期成同盟会結成(10月)・合併10周年記念式挙行(11月10日)

日本では、佐藤首相、戦後初めての首相として沖縄訪問。本土復帰のデモ起る(8月19日)

世界では、米空軍、北ベトナムのドンホイ爆撃で北爆開始。ベトナム戦争拡大化(2月7日)

◆第百五十号(昭和45年1月1日)

◎東由利村の人口「七千四百七十八人」その年の村報内容：国民年金保険料一律四百五十円・昭和四十五年の課題を考える／議員寄稿

本町では、東由利中学校校歌制定(4月)・本荘由利広域市町村圏組合設置(9月1日)・本荘高校下郷分校校舍完成式挙行(11月17日)

日本では、赤軍派による日航機よど号ハイジャック事件(3月31日)・三島由紀夫割腹自殺(11月25日)・国勢調査で日本の人口が一億人突破(10月)

◆第百号(昭和48年10月1日)

◎東由利村の人口「六千八百五十人」その年の村報内容：大台分校落成式、一般会計予算額六億円台

本町では、東由利水道完成、給水開始(6月)・町制施行「49年4月1日」を議決(11月20日)・蔵、法内小統合議決(12月24日)

日本では、東京国電渋谷駅コインロッカーで嬰兒の死体発見(2月5日)・メジャー、対日石油価格30%値上げ通告、第一次石油危機(10月23日)

世界では、ベトナム戦争終結宣言(3月29日)



遠藤 麻衣子さん
(宿)大琴小学校

「わたしのゆめ」花いっぱい町になっていくといいです。あと大きな病院があれば安心です。



小松 輝臣くん
(須郷田)東由利中学校

「僕と町の未来」いつまでも自然が残っていてほしいです。将来は運動関係の仕事をしたいです。



小野みゆきさん
(下通)高瀬小学校

「私の夢」緑のゆたかな町のままでいてほしい。子供向けの施設もあったらいいな。

第二百四十二号

【昭和51年10月15日】

前号までの活版印刷がオフセット印刷に変更されました。紙面がきれいになりました。



No 242

第三百三十七号〜四十五号

【昭和58年4月1日】

A4版。町内各所の空撮シリーズ「空からこんにちは」が表紙を飾りました。



第三百五十号

【昭和59年5月1日】

変形A4版。二色刷り、タイトル、紙質が変わり、この号から町報から広報へ。



●私も昭和三十年生まれ 広報とともに歩んできました



金雄さん
(松柴 古関)

毎日会社に出勤しているだけでは分からない町の動向が広報を見ることが分かります。

広報は町出身者で県外の方（特に老人の方々）にも喜ばれているようです。故郷を知り得る情報源として読んでい

るようです。子供たちが登場すると楽しい紙面になるのでぜひたくさん載せて欲しい。今までで一番印象に残るのは娘が郡市水泳大会で準優勝した記事です。これからがんばってください。



▲思い出の広報
(平6.10)

●震災後の兵庫で広報を 楽しみに待っています



久美子さん
(明石市 谷口)

みなさんお元気ですか？。毎回広報を送っていただいて、大変感謝しています。

何十年も育った町ですから町を離れた今でもやはり気になるもの。そんな時広報が届くとなんだか嬉しくなります。



▲谷口さんが生まれた頃（昭42.9）の広報

◆第三百五十号（昭和52年2月15日）
◎東由利町の人口「六千五百九十九人」
その号の町報内容→事業所出かせぎ訪問記・町の農業実態をさぐる

本町では→湯出野遺跡発掘（8月）
・総合開発センター「有鄰館」開館（11月）

日本では→青酸コーラ殺人事件（1月4日）・北海道有珠山噴火（8月7日）・円急騰1ドル1230円台（12月14日）

世界では→ニュージーランド沖で恐竜（？）の死体発見（7月20日）

◆第三百号（昭和55年3月1日）
◎東由利町の人口「六千三百九十五人」
その号の町報内容→三百号記念・出稼者激励会

本町では→県営、団体営農業基盤整備事業導入（5月）・議会に小学校統合問題特別委員会を設置（8月1日）

日本では→初の衆参同日選挙。選挙中の大平首相の死で自民党が圧勝（6月22日）・「イエスの方舟」事件（7月3日）

世界では→第二十二回モスクワオリンピック大会、日本、米国の不参加のなか開幕（7月19日）

◆第三百五十号（昭和59年5月1日）
◎東由利町の人口「六千七百七十四人」
その号の広報内容→自治会長会議・秋田信英工事スタート

本町では→法内の八本杉が県文化財に指定（3月10日）・高瀬小学校竣工式挙行（6月）・誘致企業秋田信英（現秋田ルビコン）操業開始（8月）・町制施行十周年、町合併三十年式典挙行（9月）



ゆき子さん
(蔵 湯楽里勤務 阿部)

「町への要望と私の夢」
温泉以外の施設も欲しいです。いつかは平凡でも幸せな家庭をつくりたい。



きよかず
阿部清和さん(蔵新田)
秋田ルビコン勤務

「私の夢」
成人する三人の子供が町に定住してくれたらうれしいですね。



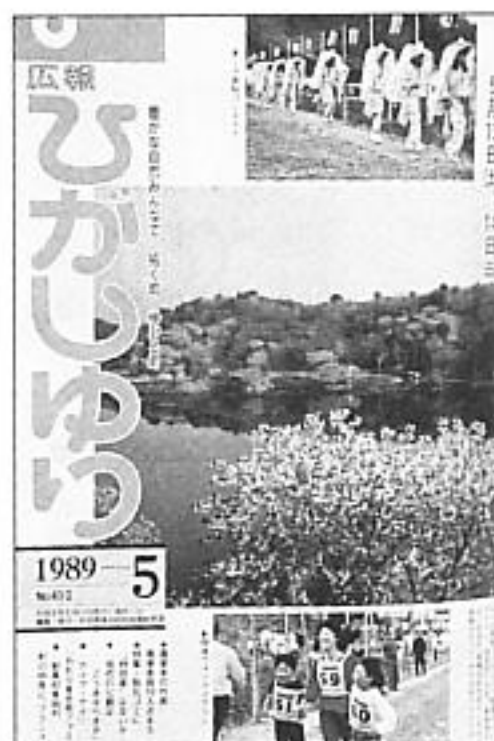
まさこ
長谷山貞子さん(舟木)
秋田ルビコン勤務

「その頃町は」
道の駅に宿泊施設や娯楽施設ができたらいいますね。

第四百十号

【平成元年5月1日】

変形A4版。初のカラー表紙。八塩ダム、ミス黄桜が表紙を華やかに飾りました。



第四百二十号〜三十二号

【平成2年4月1日】

変形A4版。毎月カラーに。高橋宏幸先生の絵が一年間にわたって表紙に掲載されました。



第四百五十七号

【平成5年4月1日】

変形A4版。タイトル、表紙共、現在の原形になりました。これからもよろしく！



●中学生の私からみた 広報はこんな雰囲気です



佐藤 幸恵さん
(寺田)

私は地図を見るのが好きです。地球の中の日本、日本の中の秋田、秋田の中の東由利といった具合に目で追っていくのです。小さな町ですが、いろいろな出来事が常に動き活性化している町、東由利。

広報が家に届くと、一番に目を通すのが『データ東由利』です。人口の移動は私にとって最も関心のある数字で、前月よりも減少していると、がっかりしてしまいます。また、『私の一冊』コーナーは本好きの私には見逃すことのできない欄です。町政記事も重要ですが町民が参加できるものが楽しみです。これからみんなに楽しみを与える広報を作って欲しいと思います。

東中3B壁新聞「勇躍」より一部紹介

先日行われた東中文化祭で展示された壁新聞の中の一記事です。中学生たちの町に対する思いが感じられる文章です。

現在の町は、十年後の日本と言われるくらい老人が多い。逆に子供や若者は少ない。活気づけのために町では色々な行事や建物、施設を造っている。中でも道の駅はとても活気にあふれている。若者向けのお店や設備がたくさん整っていてとても楽しいが若者だけが楽しんでいたのではうまくない。しかしお年寄りも楽しめる温泉がある。若者もお年寄りも楽しめる施設、それが道の駅のよい所である。東由利はとても自然が豊か

『東由利の現状』(一部略)

私たちが今、未来の東由利を真剣に考えている最中である。是非みなさんも一緒にこれからの東由利町について考えてみませんか？

日本では↓「グリコ・森永事件」(3月18日)・日銀新紙幣を発行(11月1日)世界では↓「原水禁世界大会開幕」(8月1日)

◆第四百号(昭和63年7月1日)

◎東由利町の人口「六千二十四人」

その号の広報内容↓「四百号発行記念特集・六月定例町議会」

本町では↓「町議会議員選挙(7月)」

・出羽丘陵東部区域農用地整備公団事業完成(10月)

日本では↓「リクルート疑惑発覚(6月18日)」・昭和天皇重体に(9月19日)

・円相場1ドル1120円45銭(1月4日)

世界では↓「ソウルオリンピック開幕(10月2日)」・米大統領選挙で共和党ブッシュ勝利(11月8日)

◆第四百五十号(平成4年9月1日)

◎東由利町の人口「五千六百九十七人」

その号の広報内容↓「成人式特集」

対談形式による意見発表

本町では↓「千頭まつり挙行(6月)」

・町商工会三十周年記念式挙行(6月)

・国道107号舟木・畑村間開通(12月)

・道の駅建設に着手(12月)

日本では↓「バブル崩壊。政府は緊急経済対策を決定(3月)」・金丸信佐川疑惑で辞職(10月14日)

世界では↓「クリントン、米大統領(11月3日)」・バルセロナオリンピック開幕(7月)

※町の人口については、創刊号・第百号はその年に実施された国勢調査の数字を使用しております。



長谷山 俊治郎さん
(湯出野) 農業

私の夢

孫と一緒に私の運転で東北自動車旅行をすることが夢です。



渡辺 イ子さん
(田代) 農業

町にお願い

八塩ダム周囲の観光開発を望みます。老人たちが集まれる施設も欲しいですね。



石綿 徳市郎さん
(大台) 農業

私の夢は

その頃も、静かな大台で好きな牛の世話をしていたものです。



米作り、喜びの瞬間

平成8年新米初出荷

10月1日、JA東由利低温倉庫から平成8年産の新米が初出荷されました。

今年の出荷量は約960袋、出来は平年に比べて良好とのこと。

今回出荷される新米の主な行先は関東方面です。

等級審査は生産者にとって半年にわたる米づくり集大成の瞬間です。一等米の評価を受けると生産者には笑みがこぼれていました。



▲新米の出来は？

率直な納税意見を交わす

山形県八幡町納税組合視察来町

十月十七日、山形県八幡町から納税組合一行六十二名が視察研修のため来町しました。これは、完納連続三十一一年を達成している納税先進地である本町との意見交換を目的としたものです。有鄰館で行われた会議では、納税に対する両町の意見が交わされました。



▲表彰を受ける会長

福祉増進に貢献

優良社会福祉協議会として表彰

10月18日に秋田県民会館で行われた秋田県社会福祉大会で、本町社会福祉協議会が優良社会福祉協議会として全県で唯一表彰を受けました。

これは社会福祉活動が特に優秀で、地域福祉の増進に貢献した功績が他の範とするに足ると認められたものです。

地域福祉推進の中核的役割を担う社会福祉協議会。今後の活躍が期待されます。



▲八幡町との意見交換

▶被害をうけた栗の木



九月二十九日午前六時五分、倉地内楸崎敏夫さんの栗園内で体長約百四十センチメートル、体重約百六十キロ、オスの熊一頭が五人の猟友会員の手によって仕留められました。有害鳥獣駆除事業により熊退治依頼をうけていた町猟友会が、数日間、倉地内を探索した結果です。

倉地内でオスの熊が仕留められる

猟友会による有害鳥獣駆除

食料不足か、自然環境破壊の結果だろうかなどと話していました。

本町では昭和五十四年十一月九日に須郷田でオスの熊が仕留められて以来十七年ぶりのことです。

今年に入り町産業課には町内各地に熊がとの情報が頻繁に寄せられ、看板などを設置して注意を呼びかけていただけに、人家への被害もなく駆除できたことに、関係者一同胸をなでおろしていました。



▲熊を前にした猟友会のみなさん

スポーツの秋小特集①

下郷分校競歩大会

十月九日、下郷分校で競歩大会が行われました。コースは分校を起点にし、男子二十二km、女子十七kmです。

朝方はいにくの雨模様でしたが、競技中は秋空が広がる絶好の空模様。

一位は二年の小野克くん、女子は



▲喜びの子どもたち

大琴子ども郵便局

大琴小の高学年の子どもたちが運営している「子ども郵便局」。今年も日ごろの積極的な活動内容が高く評価され東北郵政局から表彰されました。

同小では、子どもたちが毎月貯金日を決め集金し、郵便局専用通帳への記帳、台帳の整備などを自主運営しています。

東北郵政局から表彰



バレー選抜チームに 東中から二人参加

本荘市由利郡中学校バレーボール選抜チーム

東中バレーボール部の工藤恵理佳さんと伊東綾子さんが本荘市由利郡中学校バレーボール選抜チームメンバーに選ばれました。このチームは由利郡内の中学生で構成され、十一月三日に控えている秋田県選抜チームとの試合に向け、月二回の練習に励んでいます。

東光苑では



▲食堂にて入居者とのふれあい

第十一回東光苑文化祭が十月二十日に行われ、三百人余りの人でにぎわいました。今年のテーマは『軌跡十年の歩み』です。

東光苑ホール、いちよう館を会場に行われた演芸会は、志村恵子さんの踊り、高瀬館カラオケ同好会の発表、大福引大会の三部構成で行われ、参加者たちは楽しい一日を過ごしていました。

《2つの文化祭小特集》



▲生徒たちの合唱

「明日への架け橋」をテーマに、十月十九日に東中祭が行われました。

ステージ発表では、弁論発表を始め理科研究発表、演劇、合唱コンクールなど盛りだくさんの内容でした。

文化祭に訪れた人たちは、生徒による趣向あふれた内容を楽しんでいました。準備に何日もかけただけに生徒たちも文化祭の成功に満足したようでした。

東由利中学校では



▲選抜チームメンバーに選ばれた二人

スポーツの秋小特集②



▲競技後の記念撮影

頑張った東中駅伝選手たち

第三十回本荘市由利郡中学校駅伝競走大会で、東中チームが六位入賞しました。入賞は三年前六位になって以来のことです。合同練習は三週間前からでしたが、早い生徒は夏休みから自主練習していたとのこと。駅伝後生徒たちは入賞を喜び合っていました。



▲ゴール瞬間の小野くん

三年の長谷山留美さん。小野くんのタイムは二時間十五分でした。ゴールした後も息を弾ませていました。

あなたの大切な年金は大丈夫？

サラリーマンの奥さん、

年金だより

自分の年金をもう一度確認！

◆チェック1 『結婚』



ご主人に扶養されるようになったとき、国民年金の手続きはしましたか。手続きが遅れると、将来受ける年金が減ったり、もらえなくなったりします。忘れずに手続きしてください。

◆チェック2

『共働き(就職)など』

会社に就職したり、パート収入の増加などにより、ご主人の扶養から除かれたときは国民年金の手続きが必要です。



◆チェック3

『ご主人が独立』

ご主人が、お勤めされていた会社を退職し独立したら、ご主人とともに国民年金への加入の手続きが必要になります。



サラリーマンの奥さん！

平成九年三月までの特例に注意。

昭和六十一年四月の法律改正から、十年余りが過ぎました。

この法律改正により、厚生年金や共済組合などに加入している方に扶養されている配偶者、いわゆるサラリーマンの奥さんは、国民年金の第三号被保険者として国民年金に加入することが義務付けられました。

こうした第三号被保険者の方たちの保険料は、扶養する配偶者、つまり厚

十一月六日から

十一月十二日は

年金週間です

生年金や共済組合などに加入しているご主人の年金制度からまとめて拠出金という形で負担をすることになります。

しかし、第三号被保険者に該当しても「直接には、保険料を納めなくてもよい」ことから、退職や転職などの人生の節目において、国民年金の手続きが忘れがちになります。

第三号被保険者に該当した場合、三十日以内に手続きすることが決められていて、大幅に手続きが遅れたときは、二年を経過した期間の分については、時効により未納の扱いとなってしまうます。

このため、平成六年の法律改正で平成九年三月末日までに限って、特例として二年を越えてしまった未納の期間は時効の措置をとらないことになりました。

これにより、今まで手続きをされていない方も、手続きをすることにより第三号被保険者に該当した日、または昭和六十一年四月までさかのぼって保険料の納めた期間として取り扱われます。

あなたの人生の節目、ここで再チェック！
(福祉課・年金係)

教育だより

生き生きと学ぶ子供の育成を、

～東由利地区公開研究会～

十月二日、八塩小学校で平成八年度東由利地区公開研究会が行われました。これは、毎年町内の学校が持ち回りで日頃の学習研究を発表するもの。今年度は八塩小学校が当番校です。同小では平成五年度から三年間「自己を見つめ、生き生きと学ぶ子供」を目指し、算数と道徳の実践研究を積み重ねており、今回は算数科を公開しました。

当日は各学年毎にテーマを設定し、それに沿って担任教師による公開授業が行われました。公開ということだけでなくさんの来賓が見守る中、最初緊張していた児童たちも、先生の分かりやすい説明や様々な道具を使用した授業に次第にペースを取り戻したようでした。公開授業、全体会が終了後、各学校の教師による分科会が行われ、子供一人一人がいきる支援のあり方について活発な話し合いが行われました。

各学年の授業風景を写真紹介します。

二年生については公開授業がありませんでした。

1年 指導 佐々木由紀子先生

テーマ「ひき算」
児童数18名、男子8名、女子10名
●繰り下がりのある引き算の仕方を考える授業です。



▲相談しながら学習

福祉だより

戦傷病者の妻の方々に特別給付金が支給されます。

あなたはどの制度に該当しますか？

受付期間：平成8年10月1日～平成11年9月30日まで
 国債の最終償還を迎えた妻の場合（次のいずれかの制度の対象となります）

○戦傷病者妻特別給付金の継続支給制度

☆戦傷病者である夫が、平成8年10月1日に、増加恩給、傷病年金、特例傷病恩給、障害年金を受けている場合に、その妻に支給します。

○戦没者妻特別給付金への移行制度

☆戦傷病者である夫が、不幸にして平成5年3月31までに、公務傷病や勤務関連傷病で亡くなられた場合に、その妻に支給します。

○戦傷病者妻特別給付金の特例支給制度

☆戦傷病者である夫が、不幸にして平成5年3月31日までに、一般の怪我や病気で亡くなられた（平病死した）場合に、その妻に支給します。

新たな戦傷病者の妻の場合（次の制度の対象となります）

○戦傷病者妻特別給付金の新規支給制度

☆平成3年4月2日から平成5年4月1日の間に、夫が戦傷者として次の年金の受給権を取得した場合に、その妻に支給します。増加恩給、傷病年金、特例傷病恩給、障害年金

～上記の期間内に、戦傷病者としてこれらの年金を受けている者と結婚をした妻に支給します。

（なお詳細については役場・福祉課福祉係まで☎69-2118）

税務だより

◎所得税第二期の納期は十月二日まで

所得税は、一定の要件に当てはまる方について七月と十一月に予定納税をし、翌年確定申告をして一年間の税金を精算する制度を採用しています。

予定納税は、前年分の申告納税額を基に計算してありますが、廃業や水害などのために、本年十月三十一日現在の状況で見積計算した本年分の申告納税額が、税務署から通

知された予定納税基準額より少なくなると見込まれるときは、第二期分の予定納税額を減額する申請ができます。

この申請をする場合は、十一月十五日（金）までに「予定納税額の減額申請書」を、税務署に提出してください。詳しくは、最寄りの税務署や税務相談室にお尋ねください。

タックアンサーのコード番号は「二〇四〇」（予定納税）です。（税務課）

産業だより

木材共販市況

45（平成八年九月）
 55年生（直材）

径 級	単 価 / 石	備 考
直材30cm上	6,400～6,500円	
24～28cm	6,200～6,400円	
14～22cm	6,200～6,400円	
13 cm 下	3,000～3,400円	0.14～0.17石
曲 り 材	2,000～3,000円	0.25～0.35石

10月に入り材の流れはますます順調だが、価格は横パイからやや弱含みで推移している。



10月家畜市場

（東由利）

区分	頭数	平均体重	平均価格	kg当単価
合計	37	292kg	413,698円	1,417円
去勢	28	301	448,124	1,489
雌	9	264	306,597	1,161

●最高価格雌 337,840円 宮桜 福谷1 益美
 ●最高価格去 622,120円 安福165の9 栃錦 城芳14



▲先生の説明を聞く子供たち

5年
 指導 佐藤 有香先生
 テーマ「四角形と三角形の面積」
 児童数23名、男子10名、女子13名
 ●台形の面積を既習の図形に変形して面積を求める授業です。



▲先生の指導を受ける生徒

3年
 指導 鈴木 寿先生
 テーマ「分数」
 児童数15名、男子8名、女子7名
 ●具体物や数直線を利用して、簡単な同分母分数の足し算の仕方を考える授業です。



▲学習結果を皆の前で発表

6年
 指導 鎌田 晋二先生
 テーマ「場合の数」
 児童数32名、男子22名、女子10名
 ●いくつかのものを落ちや重なりなく並べる授業です。献立を作りながら進めました。



▲自分の考えを発表中

4年
 指導 大庭 珠枝先生
 テーマ「面積」
 児童数26名、男子12名、女子14名
 ●複合図形の面積を、既習の公式を用いて自分なりの方法で求める授業です。

役場への Q&A

知人が骨髄バンクに

Q 知人が骨髄バンクに登録しましたけれど、骨髄バンクって一体なに？

強力な化学療法、放射線療法でがん細胞を絶滅させ、その後骨髄血を輸血して正常な血液に回復させる治療法が骨髄移植です。現在約七万四千人ものが骨髄バンクに登録していますが、まだまだ多くの人に理解されていないのも事実です。骨髄バンクとは一体なんでしょう？

骨髄ってなんですか？

骨髄とは骨そのものではありません。腰や胸の骨の内側にあるゼリー状の組織です。骨髄液の中には骨髄幹細胞から赤血球、白血球、血小板など血液成分がつくられます。骨髄は体内の血液製造工場ともいえるべきものです。

血液難病ってどんなもの？

血液成分は生命を維持するために欠かせないものですが、白血病など血液の難病では、骨髄幹細胞が正常な血液を作れなくなるのです。

骨髄移植の方法は？

白血病のような治療法の一つとして、健康な人から骨髄幹細胞を患者に移植し、正常な造血機能を回復させるものです。具体的には大量の抗がん剤と放射線照射で患者の病

誰の骨髄液でもいいの？

骨髄移植では、患者とドナーの白血球の型（HLA型）が一致していなければなりません。この型は二本の染色体で決められていて、両親から片方ずつ遺伝するので兄弟姉妹間で型が一致する確率は四分の一。しかし、HLAの型は何万種もあるため、血縁者以外では数百〜数万分の一の確率です。HLA型が一致するドナーが血縁者にいなければ、非血縁者の中からドナーを見つけなければなりません。

ドナーは簡単に見つかる？

毎年、骨髄移植を希望し、血縁者に適合するドナーのいない患者約千人が骨髄バンクに登録しますが、適合するドナーを見つけることができる人は約七割です。そうした患

骨髄提供に危険性はない？

骨髄は、原則として全身麻酔下で腸骨（腰の骨）から採取します。麻酔が切れた後、二日ほど腰に痛みが残りますが、通常は速やかに回復し二〜三日で退院できます。

麻酔による事故は、非常に低い確率ではありますが、起こる可能性はあります。日本での大きな事故はありませんが、万一に備えて、最高一億円の補償制度があります。

登録後提供を断ることは？

ドナー候補者に選ばれた後も、段階ごとに健康診断と提供意思の確認があります。その間であれば、提供を拒否することは可能です。しかし、ドナーになることの最終合意書に署名した後は提供拒否はできません。

登録できる人は？

- ◆二十歳〜五十歳までの健康な人
- ◆骨髄提供の内容を理解している人
- ◆家族の同意を得ている人
- ◆体重が男性四十五kg、女性四十kg以上の人です。

登録手続について知りたい

財団法人 骨髄移植推進財団
0120-377-465

●あなたの愛と善意を●

腎移植登録推進キャラバン来町
10月3日、腎移植登録推進キャラバンが町を訪れ、腎臓移植について理解と協力を呼びかけました。

写真の意思表示カードは、腎臓移植ドナーになる意思表示するカード。あなたの善意を実現するものです。このカードは役場福祉課窓口へ備えてあります。

なお詳細については、財団法人秋田県臓器移植推進協会（☎0188-32-9555）までお問い合わせください。

(社)日本腎臓移植ネットワーク



◆意思表示カード

♡あじがとんぎの献血♡

〔十月八日・太字は〆cc〕
（内は献血回数・敬称略）

●下郷分校前

猪股 寿和(85) 佐藤 和美(1)
高橋 佐和子(1) 畠山 奈美子(2)
渡辺 ヒロ子(2) 木島 弥生(4)
佐藤 こずえ(1) 斎藤 広子(1)
千葉 久美子(4) 横山 和代(2)
小玉 雅之(11) 佐藤 幸也(1)
小松 嘉幸(6) 高橋 洋(5)

●ルビコン前

杉野 文子(4) 大日向 睦子(18)
高橋 ゆき子(13) 白石 智也(3)
大場 里美(17) 横山 昌喜(30)
守屋 富士子(9) 小野 里子(10)
伊東 エミ子(2) 佐藤 富美子(10)
小野 泰好(12) 高橋 由喜江(12)
遠藤 真理子(9) 阿部 志保子(9)
八嶋 俊子(9) 佐藤 ミツ子(2)
小松 五緒子(39) 渡辺 サキ(18)
石塚 幸実(10) 遠藤 武(9)
畑山 千江子(19) 猪股 友子(34)

●JA前

遠藤 フヨ(1) 畑山 敏則(2)
小野 浩市(16) 畠山 楸(11)

●役場前

工藤 恵(3) 佐藤 渉(4)
高橋 鈴子(3) 高橋 亜希子(1)
小松 貢治(6) 遠藤 晃(40)
遠藤 哲也(19) 柴田 和尋(23)
小松 和美(6) 高橋 孝紀(39)
長谷山 節男(47) 小野 長清(9)
小松 聖明(12) 小松 房之(7)
●大東精機前
佐々木 信幸(14) 遠藤 克幸(28)
小松 雄一(5)

東京都新宿区新宿1-4-8
新宿小川ビル内までお問い合わせください。骨髄バンクのしおりなどを差し上げます。

町の宝もの

55

大立与三郎碑（滝ノ沢）

館合滝ノ沢の地藏尊祭典は旧暦の六月二十四日に行われ、奉納草相撲は近隣近郷の力自慢の力士？達が集まり、大勢の見物客でにぎわい、当時の大きな楽しみでもありました。

地藏堂前に写真の大立与三郎碑があります。碑文によると、江戸相撲年寄の浦風林右エ門が文政六年（一八二三）に、館前村相撲場に四本柱を許す。相撲作法が乱れないようよく守って稽古するよう、玉米郷館前村氏



子中へ許可する証なりとあります。当時地藏尊の相撲大会は中央でも認められ、江戸相撲から四本柱を建てて良しというほど格式も高かったようです。昭和三十一年七月の村報に玉米出身の幕下「磯の花」も相撲をとっている記事があります。

（文・畑山昭一氏）

林業だより 複相林

複相林とは、人工植栽によって成立した上木と下木からなる二層以上の森林をいいます。一斉林と異なり定期的に伐採収入が得られるし、林地が裸地になって流出することもなく、地力を維持することができます。

近年、スギの複相林施業が注目されてきました。その施業の要点を紹介しましょう。

導入に適する条件は、最深積雪が二

メートル以下で冠雪害の少ない地域であること、地力の便がよく強風のあたらない緩傾斜地であることです。施業地は林齢四十五年以上の間伐のよく実行された林で、面積は複相林効果のあがる五十アール以上とします。施業方針は、上木密度をヘクタール当たり二百本から五百本とし、下木の植栽本数はヘクタール当たり二千七百本から一千五百本とします。

この複相林施業の実際は、本町杉森「優良保育管理展示林」畑山作三郎氏所有林内で見学することができます。

（町林業懇話会長 佐藤恒悦氏）



先日、町保健対策推進協議会による歯の健康に関するアンケート調査を実施しました。四月の歯科検診の段階では、治療していないむし歯がある生徒は全体の七割でしたが、その中の六割が歯の治療について前向きな姿勢であることが分かりました。ただ、むし歯の予防については、理解はしていてもなかなか実行できていないようです。食事や歯ミガキなどの、毎日無意識に行われる習慣を急に变えるのはとても難しいことですが、かけがえのない歯を死ぬまで大事に使うために根気強

虫歯のなかった高校生

く努力したいものです。むし歯のない人のよい習慣を見習いたいですね。（下郷分校 横山牧子先生）



2年 小野 和成くん 鈴木 美沙さん 工藤 大樹くん

虫歯なんてないもん。 3歳児健診

（ ）内は保護者



畠山 由妃ちゃん
上通（守さん）



畠山 勇人くん
茂沢（明さん）



根田 和真くん
田代（和春さん）



斎藤 慎平くん
石高（眞一さん）



横山 孝明くん
泡ノ淵（廣秋さん）



高橋 文太くん
横小路（二さん）



鈴木 美徳ちゃん
袖山（徳之さん）



畠山 拓くん
寺田（俊明さん）

趣味の

サークル紹介

No. 6

ピクシーズ

(サッカー同好会)

「平成五年に結成したサッカーチーム『ピクシーズ』。二十歳から三十五歳までの幅広い年齢層からなる二十名のメンバーで頑張っています。主な活動は本荘市ナイターリーグでの試合です。シーズン中(5〜7月まで)は、月三回程度の試合をしています。冬期間は外のグラウンドが使用できないので、室内(体育館)を利用して体力作りを重

点的に行っています。

目下の目標はリーグでの一部昇格です。実力的には全く問題がないと思っているのですが、試合の時間が平日の夜なので人が集まらない時があるんです。それが残念ですね。サッカーの魅力は、一言で言ってしまうと、試合後の汗の心地よさに尽きると思うのです。これは体験しないと分かりません。

興味のある方は私たちと一緒にやってみませんか?。女子マネージャーも募集中です。連絡は役場建設課・高橋和幸までお願いいたします」

私の一冊

昭和二十二年サハリンから東由利に来ました。中学二年の秋でした。今でもあの懐かしい風景は思い出せます。この物語は元警察官がシベリア抑留生活の中で知り合っ



武田 玲子さん (宿)

た人物から預かった女の子を、戦後の大混乱の中で自分の子供以上に育てていく物語といたらいいでしょうか。

物語の中に登場してくる町名地名が懐かし胸が熱くなり、とても幸せな気分でした。今北海道に弟がいますが、いつか共に生まれ故郷を訪ねてみたい、そう思います。

西木正明
丁半国境



丁半国境 / 西木正明
/ 文藝春秋社・刊

新着本紹介

公民館図書室より

今月もたくさんの方が入荷しました。ご利用ください。

◆渡辺淳一全集二十一巻・二巻

◆その時日本は・第六巻

◆秋田魁年鑑1997

◆弟

◆蛇を踏む

◆ユネスコ世界遺産

◆脳内改革・一、二

◆天の瞳幼年編I・II

◆烈炎に舞う上・下

◆社会教育・九、十

◆暮しの手帖別冊

◆国史大辞典

◆ホットアイあきた

◆太陽十月号

◆マンガ日本の古典22



▲我らチームピクシーズ!!

東由利の文芸

せせらぎ句会

庭先の馬草にすだく虫の声

小笠原亮子(蔵新田)

虫時雨廃屋の闇にざわしつ

大庭喜右エ門(舟木)

虫の声明け番の子を送り出す

小松 女沙(下小路)

晩学の灯をゆるがして虫の秋

阿部 澄子(蔵)

捨てられし飼葉の桶に虫の声

高橋ヒデ子(横渡)

五線譜のどこを奏でる虫の秋

嶽石 レイ(五海保)

夜の戸へ訪ね来て居る虫の秋

遠藤トミ子(小倉)

秋の虫かすかに聞いて夢に入る

小松 徳蔵(湯出野)

宿題の子にまぎれ込む虫の声

小野石路子(上里)

終風呂虫より一句貰いけり

佐藤 正義(湯出野)

ころろと虫鳴きをりぬ休め田に

高橋民治郎(舟打場)

月の出を待ちたるごとく虫しぐれ

小松順之助(中通)

灯びを消して聞きいる虫の声

小笠原トミ(蔵新田)

みちのくの峡は日暮の虫の秋

小野 貞子(蔵新田)

鈴虫やなく音日毎に秋深む

菊地 常作(湯出野)

台風去り農夫の笑顔とませる

阿部 俊子(横渡)

花火屑焼いて我が家の夏終わる

小松 忠正(下通)

部活の子男の匂う団扇風

阿部 ナミ(蔵)

落栗の枝打つ音に目ざめけり

工藤 武雄(山崎)

野菊晴来たり胸はずむ

吉川 葉子(時雨山)

ぶどう狩り先ずはねまりて見上げおり

嵯峨 義之(秋田市)

アイドルをさがせ!

〈田代〉
長谷山公子ちゃん(2歳)
お父さん 博昭さん
お母さん ひろ雅子さん

カメラマンが来た!と出迎えてくれた公子ちゃん。大好きな人形と一緒に取材でした。長一さんにお話しをうかがいました。

「今日は慣れない人がきたので緊張しているけれど、普段は保育園でも家でも元気のいいきはきとした子です」
Q・好きなものはなに?
「お姉ちゃん(裕子ちゃん)が好きでいつもマネばかりしています。好きなものはすじこごはんとアンパンマンと人形遊び。嫌いなものは野菜です」
Q・将来はどんな人になる?
「明るくて素直ないい子供になってもらえたらと思います」



▲おばあちゃんと一緒にパチリ



たかし
小野 崇さん
(館合新田・21歳)
秋田ルビコン勤務

「二年の大学生活を終え、四月から秋田ルビコン勤務でコンデンサ製作をしています。」

最近凝っていることは、ドライブと音楽鑑賞です。車は油が切れるまで走っているの、24時間営業のガソリンスタンドとコンビニが町にできたら便利ですね。

音楽は洋楽が中心。アメリカンポップスとかいいですよ。

好きな女性のタイプは少し前の安田成美さんかな。

今の目標は確実に仕事をこなすこと、いつか親に今までの恩返しができたらいいと思っています」次回は小松秀和さんです。

●広報から 実に社交的な印象を持ちました。丁寧な対応に◎

フレッシュ

「一生懸命仕事に打ち込んでるので毎日が充実しています。」

長所は自分では分かりませんが、友人たちは優しい性格だと言われますね。短所は少し優柔不断なところかな。

最近凝っていることは、友人たちとのカラオケや買い物です。秋田や本荘なんかに良く行きます。

将来は良く分かりませんが、十代最後なので今を大切に、充実した青春を楽しみたいです。

理想のタイプの男性は、一緒にいて楽しい人ですね」

次回は小野久美子さんにバトンタッチ!

●広報から 寒いのに取材では明るく答えてくれて感謝します。

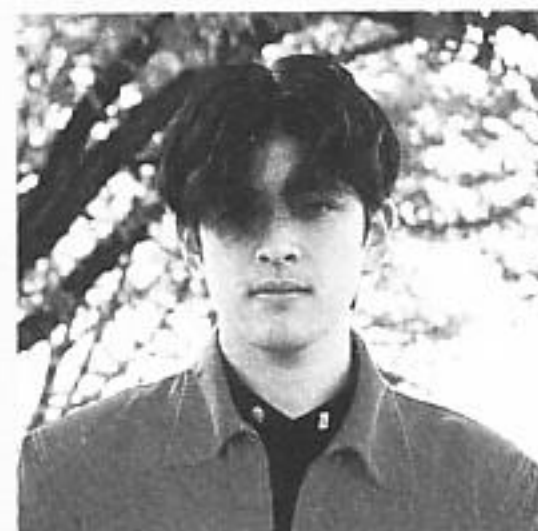
リレー



高橋美由紀さん
(寺田・19歳)
秋田ルビコン勤務

ハートフル

愛郷祭に向けて



下郷分校文化委員長
3年 近江 真也くん

11月3日に行われる学校祭。ここ何年見どころが少ないと言われ続けてきたことを反省し、今年は昨年よりも展示を増やし、舞台発表を充実させたりと色々工夫してみた。

昨年展示したものは、書道、写真だけであったが、今年は他の教科の授業成果やクラブ活動の成果もそれらに加えることにした。舞台発表も楽しめるように多くの企画を考えている。

ご存じのように我が校の生徒数は大変少ない。そのため、大規模校に比べると盛り上がりや華やかさに欠けると思う。しかし、生徒数は少なくてもその中には多くの個性があるのだから、それを結集すれば、決して他に引けを取らないすばらしいものになるはずだ。

学校祭まであと少ししかない。残りの短い時間でどれだけみんなが一丸となってできるか分からないが、僕や三年生が先頭に立って引っ張っていき、精一杯やったと満足できるものにした。皆さん遊びにきてください。

童話を

あなただけ

おおくまぐんとかぐまぐんは仲よしです。なんだかわからないタネをうえてみたらおきなかほちゃが出来ました。二人はかほちゃへひっこして、うみへ、そらへとたのしいたびをはじめました。

詩人L・ヘルシングと国際アンデルセン賞受賞画家のS・オットーによるこの作品は、幼い子どもたちに楽しい夢を贈り、かつて子どもであった



かほちゃひこうせんぶつくらこ / レンナート・ヘルシング/アリス館・刊

大人には、人生の哲学をも語りかけ、長く愛されています。小さい頃、机テントをしたことがありませんか?。机に布団を張って下に潜って遊んだことが。その時そこは自分だけのお城だったのでは?。小さい頃はそんな瞬間がたくさんあったように思います。想像力さえあれば別の世界を体験出来ます。絵本はその最たるもの。お母さん、子どもが絵本に触れる機会を作ってくださいね。

紹介者・小野邦子さん(宿)

11月→データ東由利

(9/1~9/30)

住民基本台帳人口 () は前月比

■男	2,639人 (2)
■女	2,767人 (△3)
■計	5,407人 (△1)
■世帯数	1,410戸 (2)

() は1月からの累計

・出生	2人(26)	・死亡	4人(52)
・転入	8人(75)	・転出	7人(121)

■火災出動	0件(3)
■救急出動	9件(67)
■交通事故	1件(9)
・死亡	0人(0)
・傷者	1人(12)
■飲酒運転	0人(1)
■酒気帯び	0人(2)

11月の行事

2日(土)~3日(日)	産業文化祭
2日(土)	農業者大会
	文化講演会
3日(日)	文化の日
	消防団駆けつけ訓練
3日(日)~9日(土)	秋の火災予防運動
12日(火)	地場産業センター起 工式
14日(木)	ことぶき大学
23日(土)	勤労感謝の日
26日(火)	農業委員会

東由利

郷土の野草

No.141



ヘクソカズラ (アカネ科)

文・写真
小松忠正氏

可憐な美しい花なのに、気の毒な名前です。日本全土の外、中国や朝鮮などにも生える蔓性の多年草で、日の当たる山裾や林の縁などによく見られます。花は筒状で、先端が外に広がって五裂し、外は白色、内側は紅紫色で毛があります。茎や葉をもんで嗅ぐと悪臭がすることからこの名があります。別名に花を早乙女のかぶる笠に見たてた「サオトメカズラ」やお灸の痕に見たてた「ヤイトバナ」などがあります。果実は黄褐色でつるはたきぎをまるくのに利用したといひます。

戸籍の窓口

●お誕生おめでとう

(9/21~10/20届出)

9/13 福田 貴斗くん 清一 下通	9/25 阿部 望美ちゃん 優姫恵 新町
9/27 佐々木 このみちゃん 美香子 大琴	9/28 遠藤 成美ちゃん 薫 小倉
9/29 仙道 健太くん 孝一 新沢	9/28 石綿 工さん 横渡
9/28 佐々木 裕子さん 岩城町	9/28 佐藤 敏也さん 高屋
9/27 佐々木 千恵子さん 大内町	

●ごめい福をお祈りいたします

9/21 鈴木 正夫さん(83・キ・エ・夫) 沼
9/27 伊東 ミヨさん(88・徳蔵・母) 岩館

広報クイズ

【五百号特集クイズ】

今号で五百号を迎えた広報。広報創刊当時町村合併が行われましたが、何村と何村が一緒になったのでしょうか？

はがきに答え、住所、氏名、年齢、広報へ要望、感想などを書いて東由利町役場広報へ。締切は十一月二十日です。抽選で豪華景品を。

先月号の答えは9ページ作文の最後でした。応募総数十五通、全員正解でした。黒木あきさん(矢島町)、小笠原綾乃さん(北海道)、畠山信行さん(館合)、さとうかずたかさん(老方)、小松秀和さん(館合)が当選しました。おめでとうございます。

ほっとひととき

町社会福祉協議会に、鈴木キエさん(沼)、本庄東由利会・中津川俊雄さん(本庄市)、東光苑、東光苑家族会会長・畠山英子さん(蔵)、大沼武且さん(蔵)からご芳志が届けられました。ありがとうございます。

今回で五百号を迎える広報ひがしゆり。そのため、過去の広報をざっと読み返す機会がありました。今回の寄稿文にもありましたが、ある面で広報が町の歴史の記録の役割を果たしていると感じました。改めて自分の仕事の意味を実感したりしました。余談ですが、自分が生まれた月の広報には、選挙後登庁して四日目の小畑知事が、本町納税完納表彰式に臨席とありました。ちなみに当時は戸籍の窓口のコーナーがなかったので翌月の広報に名前は載っていませんでした。過去の広報を読み返して見ると意外な発見があったりするかもしれませんね。(さ)